

山本竜也 編著



昭和二十一年

続寿都歴史写真集



SUITSU 1946～

610枚の写真が語る 戦後の寿都

『寿都歴史写真集 明治二十四年～昭和二十年』の続編。町民や元町民宅を訪ねまわって集めた写真の数々を掲載。写真家、掛川源一郎が寿都で撮影した写真も収録。

取扱店：

- ・紀伊國屋書店 札幌本店・オーロラタウン店・厚別店・小樽店
- ・三省堂書店 札幌店（札幌ステラプレイス5階）
- ・MARUZEN&ジュンク堂書店 札幌店
- ・道の駅「みなとま～れ寿都」（寿都町）
- ・くどう書店（寿都町）
- ・田中電機商会（寿都町）
- ・ペンションメロー（寿都町）
- ・NPO法人ひまわり（黒松内町）
- ・岩内町郷土館（岩内町）
- ・北海道オプショナルツアーズ「ほっとバス」（札幌市中央区北2西2道特会館7階）
- ・Amazon

2021年（令和3）6月発刊。
A4版274ページ（うちカラー35ページ）。
本体価格：2970円（2700円+税）
ISBN：978-4-909144-42-3

直接申し込みも承ります。送料無料でお送りします。

連絡先：minamisiribesi@hotmail.co.jp



続寿都歴史写真集

昭和二十一年

- 第一章 カラー写真で見る寿都
 - 第二章 資料
 - 第三章 漁業
 - 第四章 町並み
 - 第五章 寿都鉄道
 - 第六章 鉱山
 - 第七章 農村
 - 第八章 人々
 - 第九章 子どもたち
 - 第十章 出来事
 - 第十一章 寺社
 - 第十二章 風景
 - 第十三章 掛川源一郎が見た寿都
 - 第十四章 昭和二十年までの寿都
- このほか、コラム十二本

元寿都鉄道駅員・車掌

佐藤幸男さん（八十五歳）

「山本さんは二年半しか寿都に住んでいないにもかかわらず、街の歴史に特段の興味を抱き、膨大な資料を調査・探索されました。戦後復興期の寿都が見られ、楽しさが湧いてくる写真集です」



山本 竜也
(やまもと・たつや)

◆著書
 『寿都空襲』（2009年）
 『北海道空襲犠牲者名簿』（2011年）
 『東海丸の最期』（2012年）
 『寿都五十話』（2014年）
 『小樽・後志の昭和』（2015年、共著）
 『南後志に生きる』（2016年）
 『父は帰ってこなかった』（2017年）
 『寿都歴史写真集』（2018年）

1976年（昭和51）大阪府生まれ。北海道大学大学院地球環境科学研究所修士課程修了（雪氷学）。2003年（平成15）に気象庁に入庁後、東北・北海道各地を移り住む。2006年（平成18）4月から2008年（平成20）9月まで寿都測候所に勤務。仕事のかたわら、道内の地方史を題材に文章を書きつづけている。